

科目名	単位数	学年	必修・選択	備考
倫理	2	3年	必修	文系(3-123)

1 科目の概要・学習目標

- (1) 青年期における自己形成の課題について理解と思索を深め、人間としての在り方生き方について考える。
- (2) 先哲の思想を知識として学ぶのではなく、人間の存在や価値観について思索し、人生観・世界観・価値観などを形成し自己の人格形成に努める実践的態度を培う。

《学習計画》

- 1学期： 青年期、ギリシャ思想、キリスト教、イスラム教、仏教
- 2学期： 中国思想、ルネサンス、宗教革命、近代科学革命、経験論、合理論、社会契約、人格、人倫、功利主義、社会主義、実存主義、プラグマティズム、現代思想
- 3学期： 現代の諸課題

2 成績・評価

- (1) 知識の定着を考査により評価 60～75%程度
- (2) 授業に対する関心・意欲・態度等を「毎日シート」により評価 20～30%程度
- (3) 思考力・表現力等を提出物と「毎日シート」により評価 5～15%

※学期ごとの学習状況に合わせて適宜配分を調整する

3 使用教科書・副教材

第一学習社 『高等学校 新訂版 倫理』『テオーリア 最新 倫理資料集』

4 授業展開、形態・方法

クラス毎での一斉授業の形態を基本とする。学習内容によってグループ学習を行う。毎時の授業プリント等の解答は Teams にて配信する。授業を欠席した者や授業内での書き取りが間に合わなかった者、正答の確認は各自で行うこと。

5 学習方法・学習のポイント

- (1) 授業で配るプリントに、授業内での教師の発言やスライド等の情報を自分なりにまとめてメモをとることを推奨する。
- (2) 教科書、資料集、スタサブを用いた復習を推奨する。